Creative Enzymes®

ビフィドバクテリウム・ロンガム由来のN-アセチルヘキソサミン1-キナーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1481

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	N-アセチルヘキソサミン 1-キナーゼ (EC 2.7.1.162, NahK, LnpB, N-アセチルガラクトサミン/N-アセチルグルコサミン 1-キナーゼ) は、系統名 ATP:N-アセチル-D-ヘキソサミン 1-ホスホトランスフェラーゼを持つ酵素です。この酵素は次の化学反□を触媒します: ATP + N-アセチル-D-ヘキソサミン → ADP + N-アセチル-α-D-ヘキソサミン 1-リン酸。この酵素は、プロバイオティクス細菌ビフィドバクテリウム・ロンガムにおけるラクト-N-バイオス I/ガラクト-N-バイオス分解□路に関与しています。
別名	EC 2.7.1.162; NahK; LnpB; N-アセチルガラクトサミン/N-アセチルグルコサミン 1-キナーゼ; ATP:N-アセチル-D-ヘキソサミン 1-ホスホトランスフェラーゼ

製品情報

種	ビフィドバクテリウム・ロンガム
由来	大腸菌
***EC*番号**	EC 2.7.1.162
分子量	40 kDa
純度	SDS-PAGEによる最小95%
単位定義	1ユニットは、37°CでGlcNAcとATPから1μmolのGlcNAc-1-Pを生成する反□を触媒する酵素の量として定義されます。